

刊夕 日一月二



日刊 毎日新聞
発行所 東京市本町三丁目
電話 二二五五
支店 大阪 名古屋 京都 神戶 仙台 青森 函館 旭川 札幌 旭川 札幌

支那の語
よ過ぎることは大好で
タイハオ、私と云ふこ
とは我でウオ、お前
なはニニ、彼れ
彼の女はウオ、お前
れ等はウオ、お前
らの事はニニ、彼
れ等のことはウオ、お前

興亞の礎
石城關係七勇士
志賀三平上等兵、石城郡
川前村の小白井出身、立花
部隊に屬し北支戦線で敵の
冬期抗戦を連撃奮闘中の十
二月中旬途に名譽の戦死を
なす、同君は父英吉(五三)母
きくち(三三)の二男で未
だ獨身、實家は前記兩親
のほかに先妻中支戦線から
歸つた兄英秋氏(三三)兄弟二
人があり農業を営んでゐる

ある
馬目浩上等兵、石城郡飯
野村出身、父末藏(六三)氏の
三男で獨身、實家は父と
母(三三)さん及び弟妹二
人あり長兄一氏は軍醫少尉
として應召、次兄勝雄君は
中支戦線で戦傷を負つて歸
還した、出征前まで鐵工所
に勤めてゐた

久野昌男
平市正月町出身
戦地の便り
中支の陣中より
遙かに御健勝を

増築の赤井校
工費四萬五千圓
石城郡赤井村では日當警署
業所の開坑を他所在中小
鐵の好況から同村の増築で
工費四萬五千圓を投じて第一小
學校の増築工事を今日の上棟
式を舉げた、増築の校舍は
横五間、長さ三十間の百五十
坪に七學級を設けるもので來
年新學期までに竣工の豫定で
ある

金の動きは倍加 だが静かな暮景氣

舊正にあつた六日の石城地方 地味な取引は相當なもの

石城地方に於ける舊年末市況は正月に剩すところ六日に迫るも徒らに買ひ込みをせざるも静かな暮景氣を呈して、静かさを示す。銀貨の動きは倍加したものの、論物相場は高の増加もあつて、平市は平市を以て二日の買初めを廢止する上に元朝から三日間の各店總休斷行など困つて以上すべしな買入氣は見られないが地味な動きの相當なものであることは、貨物の幅で窺はれてゐる。

醸家から飲食店迄 引續くタマ約八割

是れで日本當に酒臭い水

平署では去月廿八、九の兩日市内の揚屋をの他から酒の在品を押収して日頃の水臭い酒に嚴重な戒めをなすつてあるが引續いて卅、卅一日に互り管下の醸造元を手の不不正の摘發に目を光らし其酒造家の實際を調査する等々、嚴重な態度に出てるが或る酒造家による例を上げれば、昨年十月頃まで値を上げたかつた既造酒に著しく質を落し(水の加入で)新酒が出来ると同時に従来の安酒がないと稱しながら、安酒を良酒と唱へて賣つてをり、是れ迄の吟醸酒一斗十八圓

警防費は一萬五千圓 教育費は十六萬圓位

増額の余儀なき編成苦

平市に於ける新豫算編成の調査は昨報の如く教育費に對して昨三十一日から今日に亘る検討を終つたが同額額は想像される四ヶ小學校で十一萬餘圓、商業校で三萬六千圓、青年學校費一萬餘圓、計十六萬圓に達する。以上が最終於この警防費は、昨年の當額を消防組による警備費の名で一萬一千圓である。

嚴冬の満洲視察より

第四信の一 志田生

一月十二日(晴)
明日は愈も過ぐ凍春事である。名な凍春地帯を視察することとなつた、此の地は滿洲境線に最も近く、問題のロシア軍の大將の通入した地である。普通視察者の入ることなど絶対に許されず、私達も省公署の特別なる取計ひにより寫眞入りの入地許可證を延吉縣警察廳より交付せられ、其の上省の役人二人の案内に出発す、途中朝鮮の地を踏まねばならぬので南陽にて税關の検査にて、三十分以上を停車し夕刻瀋陽驛に到着、こ

人絹工女の同情

石城郡植田町の吳羽人絹工女宿舎三四號櫻葉(三三)さんには兩親のほかに弟妹七人が

軍候馬鍛鍊の指導員講習會

石城産馬組合では明後三日平市郡團休事務所に區長會を開き、向は軍用候補馬鍛鍊會指導員講習會を催して郡内各町村鍛鍊班の指導員二十餘名に對し午前中は學科午後市内八幡小路の舊警中グラウンドに於て二十餘頭の鍛鍊馬につき實際練習をなすことになつてゐる。

上等兵に進級致候

平市仲間町出身
湯木町の高倉出身、前記の戰隊で戦死をなす、同君は父良藏(六三)と母い(三三)の二男で獨身、出征前まで機械職工をしてゐた、實家は兩親と弟妹七人あり農業を営んでゐる

植田署管内でも 舊正三日間休業

石城郡植田署管内の植田、勿來兩町の各商店では來る舊正月の一日、二、三日の間自願休業することに各商業組合に於て申合せた。

新與ダイヤベン付
ウエル萬年筆
一、五〇以上
商工省主催「代用品工業振興展覧會」出品中込の各種代用品としてウエル万年筆は、一、五〇以上、一、五〇以上、一、五〇以上、一、五〇以上、合格したる新與ダイヤベン付製品





簡単な木炭の製造法

(4) 併せて木炭節約の補助体を考案した。これは時間及び取扱ひ上等であるのみならず製炭歩合も六割から八割多く一貫匁の原木から二百五十匁の炭をとることに成功した。よつてこれを岡谷式製炭法と名づけて青年團に指導し製炭にとりかゝることとなつた。

尙ほまた長野縣松本市川上町の菓子製造業西條光尚氏は最近の木炭不足に備へて「燃料補助体」を考案し専賣特許を出願した。

これは粘土に或る藥品を混じて製造した直径一寸、高さ一寸五分ぐらゐ真ん中に穴をあけた丁度竹輪のやうなものを「燃料補助体」と命名した。

コンロ、火鉢、炬燵など僅かな火の中に入れておくと忽ち加熱して相當強い火力を發して用際の炭火さへあればいつまでも火力が衰へない、値段も安く出来て一度で消費するものでなく一月乃至二月も使用出来る、同家の實驗によると今まで使用した木炭の三分の一で事足りるといふことである。考案者は左の如く語つてゐる。

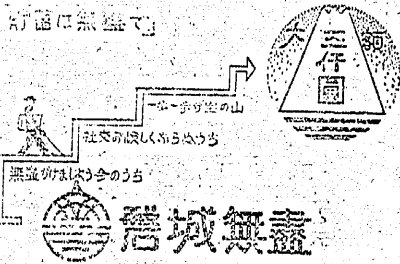
「かう木炭が高くてはやりきれないので考へたのですがヒントは軽石などから得ました。早く火を呼んで長く安く使へるのが特長です。いま持つてゐる製炭機は間に合はせ物です。廣く賣り出すには能率に富んだ機械にせねばなりません」と

にかく木炭が少量で足つて大助かりです(完り)

肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢



大小の御宴會にホール御家族の御同伴に御座敷いつも材料を吟味して居ります

マルトモ食堂
平市四丁目(電話)二二三三

根本婦人科醫院
平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番
(入院隨時)

御婚禮着付 和洋結髪 パーマネント・ウエーブ
貸衣裳、貸かつら、御利用下さい
何卒御用命の程を
手塚美容院
(徒弟入用)
平市新田町

附屬産院 新設
妊産婦入院隨意
産科 婦人科 木村病院
平市新川町
電話一六四番

胃腸腸生ミカロー



ホシチエーンストア
星製薬株式会社福島縣支部
ホシ薬舗 (平市3ノ30) 電話429番

星チエーンストア支店
製法する際に特殊な製法と異なり、ミカローの成分である日本固有のピルツは、生体力が極めて強く、服用後、胃腸内でどんどん増殖し、強力な消化酵素を産出する特徴を有して居ります。—故に、効用が、便秘、且つ強力であります。何よりの諸病は、食欲が増し、快い便通が得られることです。
郵分付で、五日分六十錠の試服を急送す
東京・五反田 星製薬株式会社

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、矯正工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町(松月堂向) 電話五〇九番
中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野憲次
日大醫學士 齋谷伍郎
主任 佐藤重義

電話五九二番
飲食、酒場を兼ねた。
喫茶、
レスランザロ
平市銀座街

食品衛生
食品衛生
食品衛生
食品衛生